

キャッチータイトルの20

全40口 | 1口**100万円** (総額4,000万円)

木村哲也厩舎 予定

提供 **ノーザンファーム** 生産 ノーザンファーム 繋養 ノーザンファームYearling



ダイワメジャー 栗 2001	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason	
	メス 栗毛 2020.2.8 生	スカーレットブーケ 栗 1988	Cosmah	
			Understanding	
	キャッチータイトル 栗 2003	*オペラハウス Opera House 鹿 1988	Wishing Well	Mountain Flower
			Northern Dancer	
	POINT ポイント	*ノーザンテースト	Lady Victoria	
			Crimson Satan	
	*タイトルド Titled 鹿 1996	*スカーレットインク	Consentida	
			Northern Dancer	
	*オールド Old 鹿 1996	Sadler's Wells	Fairy Bridge	
High Top				
*オールド Old 鹿 1996	Colorsphin	Reprocolor		
		Blushing Groom		
*オールド Old 鹿 1996	Rainbow Quest	I Will Follow		
		Polish Precedent		
*オールド Old 鹿 1996	Her Ladyship	Upper Strata (B3)		

FAMILY 母系

母の父 *オペラハウス Opera House は英国産、全欧古馬チャンピオン、英愛8勝、キング ジョージ六世&クイーン エリザベス S-G1。【BMS: 主な産駒】メジャーエンブレム(NHKマイルC-G1、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、レオアクティブ(京王杯2歳S-G2)、リッカルド(エルムS-G3)、ウエストンダンサー(京阪杯-G3)、アイオライト(全日本2歳優駿-JPN1 2着)

母 キャッチータイトル(03 *オペラハウス) 5勝、日本海S(芝2200 m)。産駒

メジャープレゼンス(10 騎 栗 ダイワメジャー) 3勝

メジャーステップ(11 騎 栗 ダイワメジャー) 3勝

チャンドラブラバー(12 牝 鹿 アドマイヤムーン) 東海(公)1勝

メジャーエンブレム(13 牝 栗 ダイワメジャー) 最優秀2歳牝馬、5勝、NHKマイルC-G1(芝1600 m)、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1(芝1600 m)、クイーンC-G3(芝1600 m)、アスター賞(芝1600 m)、アルテミスS-G3 2着、桜花賞-G1 4着。産駒

プレミアエンブレム(牝 ルーラーシップ) 1勝、[Ⓞ]

メジャーラブソディ(15 牝 栗 ゴールドアリュール) 1勝

メジャークロニクル(19 牡 栗 ダイワメジャー) 未出走

祖母 *タイトルド Titled (96 Rainbow Quest) 英国産、不出走。産駒

エクスタシア(牝 Singspiel) 不出走。産駒

ペンタシア Pentasia (牝 *ペンタイア) 豪8勝、BRC Chief de Be-

ers H-L, Clarence River JC Ramornie H-L 3着

タイトルパート(牝 アグネスタキオン) 1勝。産駒

リーディングパート(牝 *ハービンジャー) 1勝、[Ⓞ]

オーファメイ(牝 ディーブインパクト) 入着、東海(公)2勝、佐賀(公)3勝。

産駒

レインボービーム(牡 エイシンフラッシュ) 2勝、[Ⓞ]

メルセヌナンバー(牝 *ワイルドラッシュ) 未出走。産駒

エーティメジャー(牡 ダイワメジャー) 2勝、[Ⓞ]

アサケレディ(牝 キズナ) 1勝、[Ⓞ]

曾祖母 ハー レイディシップ Her Ladyship (91 Polish Precedent) 仏2勝、

Prix de la Seine-L, 仏オークス-G1 2着、オペラ賞-G2 3着。産駒

ディグニファイ Dignify: 仏2勝、オマール賞-G3

体高・体重ともに水準を上回るバランスのとれた好馬体と栗毛の輝きに目を奪われることでしょう。フレームが雄大過ぎるために幾分薄手にさえ感じられるほどですが、大柄な兄姉の成長過程や父の産駒傾向を踏まえれば、これから筋肉量が増して凄みが増すことは想像に難くありません。恵まれた体軀を活かしたダイナミックなキャンターはスピードとパワーにあふれており、深い胸や息の入りの良さから心肺機能の高さも折り紙つきです。加えて常に余裕綽々とした振る舞いも、世代女王の座に輝いた姉に通じるものがあり、本馬の前には洋々たる前途が開けているといっても過言ではありません。